



# 東京都市大学 環境学部環境創生学科 田中章研究室 (ランドスケープ・エコシステムズ研究)

自然環境の復元・創造に関するフィールドから政策まで幅広く研究をしています

## 都市緑化

- ピオトープ・パッケージの効果と今後の課題—東京都市大学横浜キャンパスをケーススタディとして—
- コケ植物による都市緑化の現状と課題—東京都市大学横浜キャンパス中庭ピオトープ・パッケージをケーススタディとして—
- ハーブの踏圧に関する耐性の研究
- 香りを感じる都市緑化とハーブの植物材料を利用した製品の研究開発—キャンパス階段地における「香りの芝生」をケーススタディとして—
- 香りと花で楽しむ壁面緑化の提案—バラ属植物を用いた垂直緑化の実験を通して—

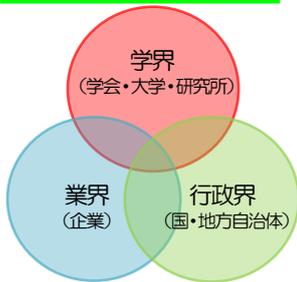
## 政策

- 国際社会における生物多様性オフセットおよび生物多様性バンキング政策の現状に関する研究
- 日本の生物多様性オフセット関連施策の現状と課題—BBOPの生物多様性オフセットに着目して—
- オセアニアにおける生物多様性オフセットに関する研究
- 米国におけるIn-lieu-feeプログラムの現状と日本適用の可能性
- 里山保全のための経済的手法「里山バンク」に関する研究

## 評価手法

- 環境アセスメントにおける複数案評価の研究—生物多様性分野のHEP適用を例にとって—
- HEPのHSIモデルを用いた簡易的生物多様性評価ツール「HSIカルテ」の作成
- GISを用いたHEPの解析手法の開発—横浜市上郷開発事業をケーススタディとして—
- HEPを応用した屋上緑化の評価手法の開発—生物多様性保全に着目して—
- ダム撤去を対象としたHEPによる評価手法の研究
- 都市域の企業緑地を対象とした生物多様性評価手法の動向

## 実社会との連携



本研究室では、学界・行政界・業界という3つのGとの連携を重視し、「研究のための研究」ではなく、「実社会で使える研究」を目指しています。

- ◆ 学界：環境アセスメント学会、造園学会などの学会において、研究発表を行っています。また他大学とも共同研究を行っています。
- ◆ 業界：企業と共同研究を行い、研究室としては、研究テーマの題材をいただき、企業には研究の成果を報告し、互いに利益となる研究を行っています。
- ◆ 行政界：国や地方自治体との勉強会を通して、地域の生物多様性を保全するための政策を考えます。



## 学生の言葉



田中研究室に入って中庭ピオトープ・パッケージにおける鳥類の利用について研究しています。ピオトープの維持・管理をしながら、いろいろな植物・動物について詳しくなることで、愛着が湧き、見える景色が変わってきます。維持・管理するのは大変ですが、私たちと一緒にこの気持ちを共有し、学びませんか。

学部3年 飯田 真央



ランドスケープデザインに興味があり田中研究室に入りました。しかし、デザインを勉強していく中で、創造された自然が役立つ経済的仕組みについて興味を湧き、里山バンクという概念を公園で応用させようと考え研究を行いました。生態系に関わる勉強を通して本当にやりたいことが見つかる研究室だと思います。

学部4年 清水 達哉



田中研究室に入って持続可能な社会の実現に向けて近道となる環境アセスメント制度について研究しています。中でも田中先生に教わった生物多様性オフセットは生態学の知識も必要となる分野であり、興味深く研究しています。田中研究室はみんな仲よく笑いの耐えない研究室なので一度足を運んでみてください。

修士1年 小島 雅史



日本の環境アセスメント制度ではしっかりとした根拠無しに生物への「影響はない」とし、開発が行われてきました。私はこの現状を知り問題意識を持って4年間、生態系を定量的に評価する手法について研究を行って来ました。皆さんも何らかの問題意識を持ち自分の進むべき方向性や研究室を選択してみてください。それが一番のモチベーションになるはずです。

修士2年 相野田 幸司

## 主な就職先

環境分野	ランドスケープ分野	一般企業	公務員・公益法人
■(株)建設技術研究所	■(株)石勝エクステリア	■日本航空(株)	■神奈川県
■国際緑業(株)	■(株)日本設計	■凸版印刷(株)	■横浜市
■(株)オオバ	■積和建設(株)	■(株)イオン	■大和市
■大日本コンサルタント(株)	■(株)グラック	■(株)ニサワホーム(株)	■足利市
■アジア航測(株)	■実急建設(株)	■(株)岡村製作所	■地球環境戦略研究機関
■EAインターナショナル	■(株)フジタ	■(株)三井住友銀行	■日本品質保証機構
■(株)小泉	■(株)杉考	■伊藤忠テクノス(株)	■環境再生保全機構
■(株)日本ミクニヤ	■(株)伍福園		
	■(株)富士植木		

## 田中研究室の受賞歴

- ◆ 神奈川ビジネスオーティション JEA 賞 (2012)
- ◆ 第3回東急環境賞 (2011)
- ◆ エコプロダクツ大賞 (2009)
- ◆ 日本造園学会 堂園第二公園学生公開アイデアコンパ最優秀賞受賞 (2007)
- ◆ 日本造園学会賞 (1999)



## 田中章教授の紹介



田中 章教授

東京都市大学環境学部教授 農学博士  
Master of Landscape Architecture

- 学歴**
- ◆ 東京大学大学院農学生命科学研究科緑地学博士課程修了
  - ◆ University of Michigan, Ann Arbor, Horace H. Rackham School of Graduate Studies, School of Natural Resources, MLA Course 修了, Master of Landscape Architecture
  - ◆ 東京農工大学農学部環境保護学科卒

- 職歴**
- ◆ 英国国立ウェールズ大学大学院日本プログラム環境アセスメントコース
  - ◆ (社)海外環境協力センター
  - ◆ (株)野村総合研究所
  - ◆ パシフィック・コンサルタンツ(株)

## 主な著書

- ◆ 「HEP 入門 (新装版) -ハビタット評価手続き-」(2012年) (単著)
- ◆ 「環境アセスメント学の基礎」(2013年)
- ◆ 「地球温暖化とグリーン経済」(2012年) (共著)
- ◆ 「野生生物保全技術 第2版」(2007年) (共著)

## 趣味・モットー

趣味：旅、読書、音楽、園芸、カヌー、釣り、磯遊び、沢登り、スノー、スタンドグラス

モットー：「よく遊び、よく学び、never give up」